



鶏 鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

パウロの言葉

「あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えてくださいます」

聖書(第1コリント書10章13節)

牧師 河合裕志

試練とはなんだろう。「①こころみきたえること。ためし。②信仰心・実力・信念などのていどをためすこと。また、そのための苦しみ」と国語辞典にある。簡単に言えばテストのこと。

一体にテストが好き、という人はあんまりいないのではないか。しかしテストがあるのでそれに予め備える、少しでもよい点数がとれるように努力する、ということがあって人間を鍛える面がある。遊びたいところだがここはガマンする、という風に。

ただテストと試練は一寸違うかな。試す点では同じだけれど、テストは予め日程が決まっている。試練となるといつ、いつかというわけにはいかない。いつふりかかってくるかわからない。そして多くは災難と思われるもの。こういうものには人間、誰もあいたくはない。

具体的にはどんなもの? 病気、負傷、死別、倒産、人間関係の破綻、いじめ、迫害、自然災害. どれも招かれざる

客。しかし人間やっればこうしたものに出くわす。こうした目にあうとつい神も仏もあるものか、と思いがち。

この点パウロは「神は真実な方、愛の深い方で、耐えられないような試練にあわせることはないよ。逃れる道も備えてくれるよ」などと言う。

試練なんかにあわせてくれないことが一番と思われるところだけれど、神はそれを通して「鍛える」ということが考えられる。その人がもつ精神を強くするように、あるいは信仰心を深め強めようとして。

そして神は試練に耐えられるように逃れ道を準備している、と。逃れ道、それは①人の助けではないか。私達は今日までいろんな人の助けを頂きながらやってこられた。親、兄弟、友人、行政。神は必ずこうした人々を用意してしてくれる。

②神の助け。人の助けなどアテにならない、と思われる時、私達の目を地上より天に向ける。地上は八方ふさがりであっても私達は上を見上げることができる。そこに愛と恵みに満ちた父なる神とイエス・キリストがおられる。神とキリストに向かって救助を求める。この時私達に新しい力がもたらされることに。

集会案内

日曜礼拝：午前10時15分、日曜夕拝：午後6時

子どもの教会：日曜日午前9時

求道者会：日曜日午前9時40分

中高青年会：日曜日礼拝後

お話し会、卓球：水曜日午後1時～7時